

【新刊紹介】



「古井喜実と中国」

日中国交正常化への道

鹿雪瑩（ろくせつえい）著

2012年は日中国交回復40周年を迎えます。この著書は、歴史的な大偉業の実現に携わった、日中友好会館・古井喜実初代会長の苦節の努力を中心に、文献を屈指し、学術的に世に表した著書です。

著者は中国の女性で、山東省泰山の近くの出身で、この著書は、彼女が京都大学大学院留学中にて書き上げた修士・博士論文です。

日中間で最も困難な、1960年代の文化大革命激動時代をはじめ、日本国内での批判、中傷等の厳しい環境の中で、LT貿易、MT貿易交渉を経ながら、1972年9月の国交回復への道筋を開き、田中角栄元首相の訪中までの経緯を詳細に著述した名著です。

A5版 300頁 ¥3,800

【購入問合せ先：(株)思文閣出版 電話 075-751-1781】